

Lion

IWATE



2014.September





第35回 レオフォーラム

地区YCE・レオ・ライオネス委員長 L.石原 敏行 (盛岡南LC)

一人の力は偉大である。一人の奉仕活動が社会を変え、時代を変え、未来を開く。千言万語

を費やしても、行動の人には敵わない。一人が立てば二人三人と続き全てが大きく変わる。我

らの行動で愛する地域、郷土を変えていこう。

平成26年8月9日、第35回レオフォーラムが、緑の森に囲まれたホテル安比グランドアネックスで開催された。全参加者は106名。定刻10時30分、司会者の第一声、やや緊張した声幅広い会場に響き渡った。次第は順調に進み、吉田地区ガバナーより「LCは世界最大の人道的奉仕団体。会員を倍増し、浪漫を持





ちながら未来へと繋げていきたい」等の挨拶があった。

前年度活動報告では、各レオクラブより募金活動・清掃奉仕活動等々が報告された。続いて「東日本大震災支援活動について」参加者を10のグループに分け、各クラブが交流してのディスカッション、真剣な討議がなされた。

昼食は野外での交流BBQ。ここでは楽しい会話が弾んだ。

後半は交流ディスカッションに続き、各クラブでのディスカッション。その後クラブ単位での結論発表へと続いた。発表内容は、県内各地で盛岡レオクラブのようなカレンダー展を開催してはどうかとの提案・他クラブと連携を取ったボランティア・被災地の商品を学校内で販売する・仮設住宅にプランターを飾る・仮設からの引っ越しの手伝いをする等の活動をしたとの

発表があった。

最後にYCE委員長の総評。宮澤賢治の願った幸福感とは、自分一人だけのものではない、どこか遠い別世界にあるものでもない。自分のいる場所、我が愛する郷土で築いていく。被災者の皆さんは郷土の一日も早い復興を願っていると思います。皆さんの心になった支援をしていこうと話を結んだ。



ガバナー公式訪問

4R1Z

千厩LC、大東岩手LC、東山LC、藤沢岩手LC、川崎岩手LC、室根LC
訪問日：8月8日(金)／会場：千厩町 サンプラザ及善

4R1Z ZC L. 佐藤 修蔵 (千厩LC)

地区カバナー・クラブ 三役懇談会

8月8日(金)千厩町サンプラザ及善において、今年度4回目となる地区カバナー・クラブ三役懇談会並びに地区カバナー公式訪問が開催されました。6クラブ三役懇談会では、地区カバナーから会員倍増を重点事項として取り組む等の挨拶があり、事前に提出の「公式訪問質疑事項」及び各クラブから出された意見等をもとに、各種大会参加登録に対する評価、アクティビティのあり方、小クラブに対するアワード、復興支援事業への援助、会員倍増等について意見が交わされ有意義な懇談会になりました。

地区カバナー公式訪問

引き続き地区カバナー公式訪問が行われ、千厩LC会長L.菊地實の歓迎あいさつ、地区カバナー紹介に続き、地区カバナーが丁度1カ月前にトロントでの



国際大会で地区ガバナーに就任したことの報告に続き、会員倍増「アスク・ワン（一人誘おう）」に力を注ぐこと、将来を担う青少年の育成が重要なこと、国際会長テーマ「誇りを高める」の意味等について力強く語られました。その後、キャビネット幹事L.西本有伺、同会計L.伊藤英明から報告等が行われ厳粛な中での式典が終了しました。

懇親会

続いて懇親会に入り、地区名誉顧問会議長L.佐々木賢治の挨拶、

地区名誉顧問のL.高橋義太郎の乾杯で始まり、和やかにキャビネット役員と各クラブの懇談が行われ、出席会員の手品が披露されるなど楽しい会となりました。最後は大きな輪を作った「また会う日まで」の合唱と第二副地区ガバナーL.金野幸造によるライオンズローア等により終了しました。

地区ガバナーはじめキャビネット役員の皆様の訪問に感謝するとともに、6クラブの皆様の協力に対し心より御礼申し上げます。



3R2Z

一関LC、平泉LC、花泉LC、一関中央LC、一関巖美溪LC
訪問日：8月19日(火)／会場：一関市 ベリーノホテル一関

3R2Z ZC L. 吉原 睦 (花泉LC)

お盆明け間もない8月19日(火)、3R2Z5クラブ合同地区ガバナー公式訪問がベリーノホテル一関にて行われた。

公式訪問に先立ち地区ガバナー・クラブ三役懇談会が開かれ会員増強、東日本大震災復興支援事業申請等熱心な議論が交わされた。限られた時間でもあり話し尽くせない事もあった。クラブにとってキャビネット役員と膝をつき合わせ話す機会も少なく、もう少し懇談会の時間が取れば、様々な意見や問題

点を共有することができるのではないかと感じた。

公式訪問において年齢を引合いに紹介したところ、先ずは81歳になられた事と鹿児島に82歳の方がおられ日本で2番目に高齢なガバナーと披露された。国際テーマである「誇りを高める」の中で、奉仕活動の最高の団体である為にも会員増強を通じて誇りを高めよう「アスク・ワン(一人誘おう)」を挙げ、地区としても会員倍増を目標に掲げ協力をお願いの旨を熱く語

られた。

懇親会に移り、挨拶乾杯が過ぎると直に吉田地区ガバナーは会場を巡り、多くの時間を大勢の会員と懇談されていた。席に戻られてからも訪れる人達と杯を重ね談笑、会長らとは個々のクラブの現状等についても理解を示されていた。参加された会員は、パワフルな姿に元気を頂いたのではないだろうか。第二副地区ガバナーL.金野幸造のライオンズローアにて盛会の内に訪問行事が閉じられた。



2R1Z

花巻LC、紫波LC、石鳥谷LC、大迫早池峰LC、花巻東LC、東和猿ヶ石LC、矢巾LC
訪問日：8月21日(木)／会場：花巻市 ホテル志戸平

2R1Z ZC L. 藤田 好造 (花巻東LC)

地区ガバナー、クラブ 三役懇談会

公式訪問に先立ち、地区ガバナー・クラブ三役懇談会においては各クラブから回答いただいた中から、「質疑要望事項」を主に話し合わせ、よりよいクラブにするようキャビネットが一体となり対応します。震災復興については使える予算が非常に少ないことから効率的なアクティビティを進めてほしい。また、地区全体で使える予算がはっきりしているのでキャビネットに申し上げて下さい。震災復興の申請は10月15日となっています。キャビネットからの報告と続いて終了。

7クラブ合同 ガバナー公式訪問

7クラブ合同、ガバナー公式訪問では106名の出席の下、東和猿ヶ石LC会長 L.小川洋征により開会宣言並びに開会ゴングにより進行した。

332-B地区ガバナー L.吉田昭夫は今季のテーマを強く説明し、アクティビティスローガン「デッカイ感動、デッカイ夢、デッカイ未来、青少年健全育成」

を、詳しく説明、LCの在り方ガバナーテーマ「浪漫」を強く訴え、特に会員増強が絶対必要であることを、またLCの結束の時であることを力説した。来期山田實紘国際会長誕生させるにあたり、強いきずなで会員増強を図り、国際会長のテーマ「誇りを高める」のスローガン下、LCの結束の時であり、ガバナーの重点目標である 1. 東日本大震災復興 2. 会員倍増「アスク・ワン (一人誘おう)」 3. 青少年健全育成を強く訴えられた。また、当ゾーンから次期地

区ガバナーが出ることから7クラブが協力して準備し今期のアクティビティを成功させ332-B地区発展につなげて頂くことを願っていると力強い地区ガバナーの公式訪問でした。続いてキャビネットから報告があり、紫波LC会長のL.足澤輝夫の開会宣言により合同例会は閉じられた。

懇親会は地区名誉顧問のL.後藤成志の挨拶で始まり、第一副地区ガバナー L.筒井學の乾杯で有意義な懇談をすることができた。



2R2Z

北上LC、和賀LC、北上国見LC、江釣子LC

訪問日：8月22日(金)／会場：北上市 ホテルシティプラザ北上

2R2Z ZC L. 高橋 寛 (和賀LC)

お盆も過ぎ、残暑が厳しい日々が続いておりますが、8月22日(金)ホテルシティプラザ北上において、332-B地区、ガバナー公式訪問と、4クラブ合同例会が開催されました。

当日の天候が、晴天からの突然の雷雨。このような天候不順ではありましたが、吉田ガバナーがホテルに到着する頃には、お出迎えにふさわしくっきりとした虹が輝いており少し安心した気持ちとなりました。

午後5時20分より、吉田ガバナーとゾーン内4クラブの3役との懇談会が、キャビネット幹事の司会進行で開会されました。

今期も東日本大震災復興を一丁目1番地に掲げ、二つ目に会員倍增、三つ目に青少年健全育成と3つの重点目標の中で吉田ガバナーより、特に会員倍增「アスク・ワン（一人を誘おう）」についての趣旨や手法の説明をいただきました。

各クラブ会長からは、現状のクラブ内での問題等の活発な意見交換となりました。

限られた時間ではありましたが、各クラブからの熱い気持ちは、吉田ガバナーに伝わったものだと感じました。

引き続きガバナー公式訪問4クラブ合同例会が午後6時15分に開会宣言・開会ゴングを定刻通り開会されました。

この地の2R2Zのガバナー公式訪問は、332-B地区では、7か所目となり、8月中には地区内全てを訪問する予定で、例年に比べハードなスケジュールで吉田ガバナーの今期に臨む熱意を強く感じました。

吉田ガバナーからのご挨拶の中で特にも以前はライオンズはステイタスを重んじていたが、今は日本経済や地域の変化や流れをいち早く感じ地域にライオンズクラブの活動をもっとPRを積極的に推進し、ライオンメン

バーひとりひとりが『アスク・ワン（一人を誘う）』の気持ちで会員倍增を進めていきたいと思います。とお言葉をいただきました。

そして、合同例会後、午後7時20分より懇親会の部が開会。

通例ですと、地区ガバナーの主賓テーブルには沢山の参加者が列をつくる光景ですが、吉田ガバナーは自らゾーン内の出席メンバーの各テーブルに足を運び会員一人ひとりと意見交換をされているのがとても印象的でありました。

結びに、332-B地区の更なる発展と、2R2Zの会員全てが吉田ガバナーの羅針盤の基に航海に臨んでいく所存であることを感じた懇親会となりました。

今後とも、332-B地区キャビネットのご活躍に少しでもお役にたてるゾーンとして頑張る所存であります。



4R2Z

大船渡LC、陸前高田LC、住田LC、大船渡五葉LC
訪問日：8月23日(土)／会場：住田町 ホテルグリーンベル高勸

4R2Z ZC L. 佐々木 松久 (住田LC)

8月23日(土)住田町のホテルグリーンベル高勸に於いて4R2Zガバナー公式訪問並びに4クラブ合同例会が開催されました。

当日吉田ガバナーは、釜石市と陸前高田市復興の丘に建つ鎮魂の碑を訪れ、東日本大震災で犠牲になられたLC会員のご冥福と復興に祈りをささげたあと、ご来町いただきました。

公式訪問に先立ち開催されたクラブ三役との懇談会では、3.11震災の更なる支援、他クラブの会員増強成功事例、会員加入推進用資料(パンフレット等)の必要性、8月20日に発生した広島市土砂災害支援・家族会員の会費等が話し合われました。

特に、家族会員増強について

は、正会員の50%を当面の目標とする具体的な数値の提案もありました。

引き続き開催されたガバナー公式訪問は、事前に地区ガバナーから贈られたAsk1バッジを全会員が胸に公式訪問に臨みました。

ガバナーの挨拶では、ガバナー重点目標の会員倍増「アスク・ワン(一人誘おう)」その重要性、必要性を熱く語られ、並々ならぬ意気込み熱意が伝わりました。

つづいて、地区ガバナーより公式訪問記念品贈呈、ゾーンからキャビネット三役におみやげがあり、西本キャビネット幹事報告、伊藤キャビネット会計報告、ゾーン内4クラブ幹事報告

とつづき佐々木ZCのライオンズローアのあと、陸前高田LC菅野会長の閉会ゴングで会を閉じました。

懇親会は、住田LC瀧本幹事の司会ではじまり、鈴木大船渡LC会長の開会の言葉のあと、米谷名誉顧問のWe Serveで杯が交されました。

余興では、陸前高田LC家族会員による艶やかなファッションでのフラダンスの踊りで吉田ガバナー、キャビネット役員のおもてなしをし、宴が盛り上がりました。

終わりに、「また会う日まで」で大きな輪ができ、紺野康夫住田LC会長の閉会の言葉で楽しかった懇親会がお開きになりました。



3R1Z

水沢LC、江刺岩手LC、前沢LC、水沢中央LC、金ヶ崎LC、胆沢岩手LC
訪問日：8月26日（火）／会場：金ヶ崎町 ホテルみどりの郷

3R1Z ZC L. 桐山 和夫（金ヶ崎LC）

猛暑があつという間に去った8月26日（火）夜、金ヶ崎町ホテルみどりの郷において6クラブ合同例会に123名の参加者が集いました。地区ガバナー及びキャビネット役員が元気一杯に入場され、今年度の重点目標を熱く語りました。中でも会員増強の件は、最重要課題であり三

役懇談会でも取り上げられ、成功クラブの情報、厳しいクラブへ挑戦を促し増強への約束をしました。今回ゾーン担当の当クラブも見直しから15年もかかって現在の躍進ができています。ガバナー公式訪問もクラブ員全員で支えあい成功裡に終わりました。皆の喜んでいる笑顔のみ

て、いい交流が出来たと実感しました。

吉田ガバナーの発信をどう受け止め形にしていくか。ZCとして自発的に各クラブ三役へ足を向けていきたいと思います。歩いた分だけ前進する事を信じて行動してまいります。



1R2Z

岩手LC、二戸LC、西根LC、安代LC、西根LSC
訪問日：8月27日(水)／会場：二戸市 二戸パークホテル

1R2Z ZC L. 久慈 隆 (二戸LC)

8月27日(水)二戸パークホテルにおいて1R2Zガバナー公式訪問並びに5クラブ合同例会が開催された。

公式訪問に先立ち地区ガバナー・クラブ三役懇談会においては、各クラブから回答をいただいた「質疑要望事項」を中心に意見交換が行われ認識の共有化が図られた。

とりわけ復興支援の取り組みについては、時間の経過と共に被災地・被災者のニーズの変化、そしてキャビネットの予算の問題で、キャビネットとしては逆に皆様方の意見を聞いて対応したいとの話があった。

5クラブ合同ガバナー公式訪問では74名の出席の下、ZC幹事L.高村康夫の司会で進行した。吉田昭夫ガバナーから国際会長のテーマ「誇りを高める」の9つのテーマから特に奉仕を通じ



てと会員増強を通じての二つのことが説明された。

その後332-B地区アクティビティスローガン重点目標である会員倍増「アスク・ワン（一人誘おう）」を強調された。

懇談会では、地区名誉顧問L.天日常光の挨拶で始まり第一副地区ガバナーL.筒井學の乾杯で有

意義で楽しい懇談で終わることができた。



1R1Z

盛岡LC、盛岡不来方LC、盛岡中津川LC、盛岡観武LC、盛岡南LC、滝沢LC、玉山姫神LC
訪問日：8月28日(木)／会場：盛岡市 盛岡グランドホテル

1R1Z ZC L. 千田 雅明 (盛岡中津川LC)

地区ガバナー・クラブ 三役懇談会

各クラブから回答をいただいた「質疑要望事項」をもとに、盛岡不来方LC提出のYCE事業に関する案件を中心に意見交換をした。

7LC合同・ ガバナー公式訪問 7クラブ合同ガバナー公式訪

問では、134名の出席の下、盛岡観武LC幹事L.齊藤源太の司会進行で厳粛な雰囲気の中、次第が進行された。吉田昭夫地区ガバナーは挨拶の中で重点目標とする「東日本大震災復興」「アスク・ワン(一人誘おう)」「青少年健全育成」を柱に、約20分にわたり熱く語られ会員を鼓舞した。キャビネット幹事、同会

計の報告を経て、昼食会へと進行した。地区名誉顧問3名のご出席が会に花を添えた。

昼食会

ガバナー公式訪問会場で、地区名誉顧問のL.黒澤康男の乾杯で食事を開始。食後に会を再開し午後1時45分に一切を終了した。



デッカイ感動! デッカイ夢! デッカイ未来!

地区常任名誉顧問 L. 相原文忠に伺う



元地区ガバナーのL.相原文忠にインタビューを試みた。2011.3.11震災時にガバナーとして奮闘する日々を垣間見ていたからである。

今だからあれもこれも書いていただきたいと考えたのだが、結果、インタビューは受けるが書かないと、ピシヤリとおっしゃった。

しばし雑談の後、おもむろに「印象に残っているものはありすぎるほどある」が第一声だった。

間を置いて「タイトに感謝だ」とも。世界中のライオンズクラブに対しての思いと聞いた。

「ガバナーになったから、わかったことがある。ならねばわからなかった」と続けた。そのことこそ伺いたいと思ったが、安易に伺うことはためらわれた。

このことは本当にしみじみと話されて、いつもの相原氏ではなかったのである。

事実として伺ったのは、例えば、ニューヨークライオンズクラブ、またニューヨーク岩手県人会からの支援を、自ら旅費をかけ岩手に届けてくださった方のこと。332-B地区以外から届く物資のこと。その多さのこと。被災地にメンバーがいることで奥まで届けることが出来た話。小さい輪がつながっていく様子を話された。

相原地区常任名誉顧問の様子や言葉の中から「あの時」を聞き出すことは難しい。まだ話しようがないのかもしれない。あの時の現場を見ずに伺おうとする私の力不足もある。

しかし未曾有の事態のなか美談だけでは済まなかったはずである。まずは急げと号令を出したガバナーと、その意を受けあの時を駆けまわった人たちの声は、閉じられたままではないのか。語れそうで言葉にならぬものがある。何かがつかえているのか。「折り合いのつけ方があるんだぞ」との言葉の意は――。

世の中の仕組み、被災地と人と行政、これからの長い年月を思えば簡単ではない。すべてを新たに進めねばならない今「復興」とはがんばり続ける人たちの輪かもしれない。

世界で事が起きたとき、ライオンズクラブのメンバーの力がこんな大きな動きになると自覚せしめたのは、この震災だった。

現ガバナー吉田ライオンの「忘れてはならぬ」は、今が未来への礎であるという、本当に大事な大事な呼びかけであろう。

そして「俺はライオンズクラブをまじめに取り組みまねばと思った」と締めくくった相原地区常任名誉顧問のこの言葉から何かを汲み取ってくださることを念じたい。文章に、言葉にしようとしても、雑談の中に僅かに覗いた深さまで書くことができなかつたからだ。

相原地区常任名誉顧問の語られることのなかつた「あの日」を、みんながやさしく動いた3.11の夜を思い起こしていただければ――と考えていた。

難しかったインタビューを終えて ライオンいわて編集長 L.松本 征子

震災で傷ついた子どもたちの心を元気に



玉山姫神ライオンズクラブ L. 八丸 由紀子

クラブでは「馬」や「自然遊び」をキーワードにした、被災地子ども支援企画を継続実施しています。

東日本大震災復興支援事業として今年も「夏休み 馬と仲良くなろう&1泊2日キャンプ」を2回実施し、大船渡市内の小学1年生～6年生の30名ほどが参加しました。

キャンプ前日には荷物の積載に当クラブ会員が駆け付け、汗を流してくれました。そして当日早朝にキャンプの主役を務める馬たちをトラックに乗せ、子どもたちの待つ大船渡へ。市内各校から集まった子どもたちは、初めは緊張と不安が入り混じった面持ちで自己紹介のときの声もとても小さかったのですが、森林散策や水遊び、各種ゲームや馬とのふれ合いなどを通じて新しいお友達ともすっかり打

ち解け、元気な明るいしゃいだ声が夏の青空に響き渡っていました。普段はなかなか関わる事のない馬たちに触れ、「目が優しいね！」「馬ってあたたかいんだね！」などと目尻を下げながら馬を撫でていた子どもたちの表情は、とても印象的でした。また、エサやり・水やりなどの馬のお世話にも嬉しそうに取り組んでいて、一番子どもたちが楽しみにしていた乗馬体験のときの何とも誇らしげで喜びいっぱいの様子に私たちも思わず目を細めた次第です。

1泊2日のキャンプ体験を通じて、子どもたちは協力することの大切さを知り、チャレンジ精神を育む機会に接したと思います。

今回の体験を通して何かに感動し、自分の未来に心を馳せ、大きな夢を持ってそれぞれの道

を歩んでいってほしいと願っています。

閉会式を終え、別れ際の子どもたちから「また、キャンプに来たい！！」「来年もやって欲しい」などとリクエストを頂いたことは、私たちの大きな喜びになったことは言うまでもありません。最後に満面の笑顔で手を振ってくれた子どもたち、その笑顔を決ささない活動こそが私たちの「浪漫」だと吉田ガバナーの想いに襟を正しました。

最後になりましたが、本事業にご理解とご協力いただきました大船渡市五葉山「しゃくなげの湯っこ五葉温泉」関係者の皆さまには御礼申し上げますとともに、子どもたちが必要とする事業は今後も続けていかなければならないと痛切に感じました。





8月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	21日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡不来方LC	11日	直接献血
盛岡中津川LC	29日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡観武LC	19日	八幡宮山車奉賛会
	26日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡南LC	10日	盛岡花火の祭典後 清掃活動
	29日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
滝沢LC	—	
玉山姫神LC	7月30~31日	「馬と仲良くなるろう&1泊2日キャンプ」事業
	8月4~5日	「馬と仲良くなるろう&1泊2日キャンプ」事業
	9日	ライオンズ公園 草刈整備
1R2Z		
岩手LC	1、10日	第34回築箱作り講習会
二戸LC	24日	献血推進活動
西根LC	5日	ライオンズの森手入れ
	6日	特養老人ホームむらさき苑夏祭り
安代LC	2日	りんどう苑夏祭り
	26日	献血推進活動
2R1Z		
花巻LC	3日	豊沢川クリーン作戦
	18日	平成26年度私の主張花巻大会
	22日	LCIF\$1000献金
紫波LC	25日	第1回薬物乱用防止推進活動
石鳥谷LC	5日	第39回石鳥谷書道大会
	13日	石鳥谷夢まつり協賛
	14日	清掃奉仕 (石鳥谷夢まつり会場)
	15日	チャリティーゴルフコンペ (事業資金獲得)
	23日	児童福祉施設ふれあいソフトボール大会
大迫早池峰LC	—	
花巻東LC	—	
東和猿ヶ石LC	2日	「桜花の森」草刈整備
矢巾LC	17日	すくすくネットワーク巡回指導
	20日	矢巾駅2ヵ所に貸与用「雨傘」設置
2R2Z		
北上LC	7月1~31日	資源回収リサイクル活動
	27日	北上地区中学生弁論大会「わたしの主張」支援
	24日	花苗植栽と花壇整備
和賀LC	7月3日、10日、19日	資源回収
	19日	LCIF\$1000献金
北上国見LC	7月17日	LCIF\$1000献金
	4日	献血推進活動 2箇所
	27日	北上地区中学生弁論大会「わたしの主張」支援
	10日	早朝清掃奉仕
江釣子LC	9日	資源回収
	10日	献血推進活動
	27日	わたしの主張北上地区大会
3R1Z		
水沢LC	9日	「後藤新平像」及び周辺の清掃作業
	21日	LCIF\$1000献金
	23日	水沢フラワーロード全体作業
江刺岩手LC	28日	いわて被害者支援センターへ提出
	11日	オール江刺軟式野球部へ提出
	26日	江刺夏まつり協賛金
	31日	えさし国際交流マラソン大会協賛金
前沢LC	1日	特別養護老人ホームまえさわ苑夏まつり協賛
	17日	献血推進活動
水沢中央LC	5日	JP水沢江刺駅前清掃
	23日	水沢フラワーロード全体作業

金ヶ崎LC	10日	献血推進活動
	15日	みどりの郷夏祭り後援
	24日	金ヶ崎町国際交流協会「大地の詩コンサート」後援
胆沢岩手LC	7日	環境美化活動
3R2Z		
一関LC	3日	献血推進活動
	28日	周年記念像の手入れ及び市役所前清掃
平泉LC	20日	リレーフォーライフ岩手2014
花泉LC	3日	花泉町夏祭りフリーマーケット開催 (事業資金獲得)
一関中央LC	5日	花プランター設置
	24日	月一労力奉仕
	28日	一関一輪車クラブに支援金贈呈
一関厳美深LC	2日	「厳美深」湖畔清掃及び草刈作業
4R1Z		
千厩LC	7日	草刈清掃事業
	8日	千厩ふるさと運動支援事業
大東岩手LC	28日	大東地域連合会あいさつ標語の支援
東山LC	—	
藤沢岩手LC	9日	藤沢野焼祭りにてライオンズ Tent村開設
川崎岩手LC	16日	かわさき花火ボランティア
	16日	物故会員供養花火の提供
	17日	弥栄こども会との合同早朝清掃奉仕
	23日	岩手県南中学女子ソフトボール大会支援
室根LC	7月30日	室根クリーン作戦
	3日	折壁駅、新月駅含清掃奉仕
4R2Z		
大船渡LC	3日	花火大会の会場清掃
	3日	ひかりの箱募金送金
陸前高田LC	—	
住田LC	—	
大船渡五葉LC	—	
5R1Z		
宮古岩手LC	6日	道の日in宮古街頭パレードに参加
久慈LC	28日	ふれあい福祉まつり パザール物品提供
	3、6日	レディの会奉仕活動
陸中宮古LC	6日	道の日in宮古街頭パレードに参加
	6日	復興支援 「みやこ応援 ニュージックコンサート」協力
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	26日	献血推進活動
5R2Z		
釜石LC	20日	第398回奉仕活動
	12、13日	鎮魂の碑 清掃奉仕
	9日	釜石市戦没者追悼式参加
遠野LC	3日	遠野市一斉河川清掃
	20日	障害者施設支援リサイクル品の回収
	21日	私の主張遠野地区大会開催支援金贈呈
	25日	使用済み切手 2000枚送付
釜石リアスLC	9日	釜石市戦没者追悼式参加
	25日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	10日	「佐渡裕」演奏会 協力
陸中山田LC	1日	町内小学校水泳記録会後援
ライオネスクラブ		
西根LS	—	
レオクラブ		
盛岡LEO	9日	第35回地区レオフォーラム
早池峰LEO	9日	第35回地区レオフォーラム
石鳥谷LEO	9日	第35回地区レオフォーラム
北上LEO	9日	第35回地区レオフォーラム
一関二高LEO	9日	第35回地区レオフォーラム
	5日	花のプランターを一関駅に設置
釜石LEO	9日	第35回地区レオフォーラム

浪漫に馳せて！

地区ガバナー L. 吉田 昭夫
(盛岡中津川LC)

ガバナーの公式訪問は7月31日以降、1R 1Zの昼行事を除き、他の訪問は夜行事が10日間、連日が2回、四国4県に匹敵する面積を有す大県を11日で駆け巡りました。かなりハードスケジュールでしたが幹事を初めとするスタッフに支えられ、総てに感謝の気持ち一杯です。そうは云っても、温かく真剣に迎えてくれました332-B地区910名のライオン・ライオネスの皆様には深く敬意と感謝を申し上げます。国際会長ジョー・プレストンのテーマ「誇りを高めよう」の最大のポイントは奉仕を通じて、その焦点は会員増強！「アスク・ワン（一人誘おう）」です。この信念が先行してか、このような結果になりました。

「為さざるは勇無き也、為して成らざるは智無く信無き也」と云う名言があります。現状をよく見つめ「よし、やろう」と決めて勇気を出して第一歩を踏み出して下さい。しかし始めてしまえば、その道程は目標を目指すだけですから迷うことは少ない。その結果が成功するかどうかは、いかに知恵を出し、誠実に事を行なったかに左右されるものなのである。と云う意味なそうです。正に今の時代

にピッタリと私は思っています。

一時代はステータスで左右されるものではない！イノベーションを適合させる時代だ！

さて、今期、私のガバナーバッチについて一言。何故、造形がトライアングルなのか。その頂点は、無限の宇宙を表し底辺は、そこから見た、ロマンに溢れる地球の大地と捉えています。デッカイ感動！夢！未来！を表し、そこに青少年健全育成を目指しています。そしてライオンズの協調・奉仕を持って限りない発展を意味しています。

(発展)
デッカイ未来！



青少年健全育成

(協調)
デッカイ感動！

(奉仕)
デッカイ夢！

会員増強「アスク・ワン」一人誘おう！

会員動向

8月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
盛岡不来方LC	小山田 一 則
滝沢LC	深 澤 理 子
北上LC	鈴 木 俊 彦
和賀LC	菅 原 三多英
	多 田 愧
江刺岩手LC	菅 原 幸 之
前沢LC	村 田 孝 喜
陸中山田LC	内 田 洋
	小 原 京 子
	小 原 範 子

陸中山田LC	昆 野 貞 子
	松 永 ケイ子

7月 MJF \$ 1000 献金者

クラブ名	会員氏名	MJF回数
北上国見LC	今 西 由 眞	18

8月 MJF \$ 1000 献金者

クラブ名	会員氏名	MJF回数
花巻LC	金 澤 秀 晃	2
花巻東LC	筒 井 學	3
和賀LC	高 橋 寛	5
水沢LC	高 橋 進	1

アクティビティ フォトグラフ



盛岡南LC
盛岡花火の祭典後清掃活動



西根LC
ライオンの森手入れ



紫波LC
第1回薬物乱用防止推進活動



石鳥谷LC
清掃奉仕



北上LC
花苗植栽と花壇整備



水沢LC
水沢フラワーロード全体作業



水沢中央LC
水沢フラワーロード全体作業



花泉LC
花泉町夏祭りフリーマーケット



千厩LC
草刈清掃事業



室根LC
室根クリーン作戦

「平成26年8月豪雨（広島土砂災害）」に対する義援金の拠出報告

8月20日に発生しました広島市北部における豪雨による土砂災害義援金として332-B地区緊急援助積立金より9月9日50万円を336-C地区キャビネット事務局宛送金しましたことをご報告いたします。なお、332複合地区からは義援金100万円を送金済みであることを併せてご報告いたします。

キャビネット会計 L.伊藤 英明

編集後記

「これから本番!」。これまでは何やかんやでネタはほぼ従来ルールで埋めることができた。来月号からはいよいよ我々独自の考え方で、ネタ探しと寄稿依頼をしなければならぬのだが・・・。
不思議と不安は無い。編集長の本誌への強い想いとメンバーの熱い議論を目の当たりにした印象である。
先の編集会議はバトルだった。どの意見も真剣そのものである。これだけ「やる気」にあふれているメンバーの中にいると、自分も手を抜けないし、皆が同じように我が身として作業をすれば、「何とかなる」と思ってしまう。
ライオンとしても新米の私ですが、自分にとっては成長のチャンスと思って1年間頑張ってみよう。 編集委員 L.前田秀男

表紙写真 ～過日のレオフォーラムにて～
レオが安比に集まり、さまざまな角度から話し合いをしていました。合間の昼食風景です。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行 2014年9月25日

発行人：L.吉田昭夫（盛岡中津川LC）
編集長：L.松本征子（盛岡中津川LC）
副編集長：L.米澤俊夫（盛岡中津川LC）
編集委員：L.高橋次郎（盛岡LC）、L.前田秀男（盛岡不来方LC）、
L.鈴木耕平（盛岡中津川LC）、L.佐藤博藏（盛岡観武LC）、
L.小野寺平信（盛岡南LC）、L.千田幸一（滝沢LC）、
L.中野昌明（玉山姫神LC）

印刷：川口印刷工業株式会社
事務局：〒020-0022 盛岡市大通3-6-12開運橋センタービル4-7号
TEL 019-621-1415 FAX 019-621-1420
E-mail : office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp